

Application for Participation

Associated Schools Project(ASP) for Promoting International Education

地域とともに伸びる高師台

Outline of the way the Project(s) will be implemented in the institution

(please use extra sheets if necessary)

Description of the Project (プロジェクトの概要)

本校では、地域との連携を大切にし、地域に学び地域で育てる教育活動を進めてきた。中学生の目で地域を見つめ、地域の歴史を知り、「地域の一員として何ができるか」を考え、行動にうつすことで地域とともに成長していくことを実感できる生徒の育成を目指す。

E S Dを推進するにあたって、これまでの取り組みを系統づけて整理し、それをより充実させることで持続可能な開発のための教育（E S D）につながると考えている。

Objectives of the Project (プロジェクトの目的)

本校では、E S Dを、地域との関わりを深めることによる持続可能な社会づくりの担い手を育む教育であると捉えた。E S Dを通して、人や社会との関係性を認識し、関わりやつながりを大切にできる生徒を育てていきたいと考えた。そのために、本校では次の3つの活動で、それぞれの目標を掲げて実践している。

(1) 地域を題材にした学習活動

校区の歴史を知り、様々な視点から現在の様子を理解することを目標とした。この学習を通して、地域と自分の関りを意識し、地域を愛し、地域社会に参画していこうとする態度を育てる。

- ①「I love 高師台！ 一天伯原の開拓の歴史と土地利用，産業の変化ー」（2年生社会科）
- ②「地域の防災を調べよう」（1年生総合的な学習）
- ③「地域の事業所で働こう！」（2年生総合的な学習）

(2) ペットボトル・エコキャップ回収と地域の清掃活動

地域の美化や資源のリサイクル活動を通して、地域や社会のために行動する実践力を高めることを目標とした。

- ①生徒会・環境委員会が中心となって行う「ペットボトル・エコキャップ回収」
- ②生徒会の呼びかけで自主的に校区の清掃活動を行う「高師台クリーンアップ」

(3) 地域とのつながりを実感できる活動

保護者、地域の方々、小学生を招き、生き生きと活動する生徒の姿を通して、地域の中の学校としての自覚と誇りを高めることを目標とした。

- ①校区自治会長を招いての授業参観
- ②体育祭，文化祭の参観
- ③小学生，保護者，地域の方々を招いての合唱コンクール

Execution (プロジェクトの実施)

高師台校区は、戦後入植した開拓者によって開かれた校区である。現在の発展があるのは、そのような先人たちの血と汗のにじむ努力があつてのものである。しかし、現在を生きる生徒たちの多くはその歴史を知らなかったり、事実として知っていてもその苦しさを知らなかったりする。また、住宅化が進み、農地は減り、開拓当時の思いを語り継ぐ人も少なくなった。しかし、地域の人々の結束力は強く、新しくこの地域に住む人たちと開拓の頃から住む人たちの思いを融合させ、よりよい地域にしていこうと自治会等の組織で地域を守っている。

このような環境の中、生徒たちは高師台校区の歴史と今を知り、高師台校区への愛着をもてるようになれば、人との関わりやつながりを大切にして協調して生きようとする生徒が育つと考えた。

そこで、目標を達成するために、教科・総合的な学習・特別活動を通して、地域との関わりをもたせた活動を進めていく。

○活動を進めるためのESDカレンダー（平成26年度）

	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
社 会	・天伯原の開拓										
総 合	・地域の防災を調べよう ・地域の事業所で働こう（職場体験学習）										
生徒会	・高師台クリーンアップ（清掃活動）					・高師台クリーンアップ					
	・エコキャップ回収 ・ペットボトル回収										
行 事	・自治会長授業参観					・自治会長授業参観					
	・地域合同挨拶運動			・体育祭への招待			・文化祭への招待		・合唱コンクールへの招待		

(1) 地域を題材にした学習活動

2年生社会科では、「I love 高師台！－天伯原の開拓の歴史と土地利用、産業の変化－」という単元を構想し、高師台校区の開拓の歴史を知ることを目ざした。開拓の頃を知る人に取材し、資料を集めたり、その資料から生まれた新たな疑問を解決しようと話し合ったりするようになっている。

また、1年生総合的な学習では、地域の防災をテーマに、災害に強く安全・安心な校区にするためには何が必要かを考え、新聞にまとめて発表するようにした。



2年生社会科
天伯原の土地利用について話し合い



1年生総合的な学習
地域の防災を調べよう（まとめ新聞）

(2) ペットボトル・エコキャップ回収と地域の清掃活動

環境委員会が中心となってペットボトル・エコキャップ回収を行い、リサイクル意識を高めるとともに、集めたものを社会に役立てようとしている。また、実践的な美化活動として、休日の早朝、ボランティアを募り、校区内の公園や歩道を掃除している。毎回300名以上の生徒が参加し、校区を自分たちの力で美しくしようとする意識を育んでいる。



環境委員会製作
エコキャップ回収ボックス



高師台クリーンアップ
校区内公園の清掃

(3) 地域とのつながりを実感できる活動

校区自治会と生徒会が協力して行う挨拶運動や地域の方々を招いての授業参観では、地域との関わりやつながりを意識することができ、地域の一員であるという自覚と誇りを高めている。また、行事（体育祭、文化祭、合唱コンクール）で生徒が生き生きと活躍する姿を見ていただくことで、本校の教育活動に対する地域の方々の理解も深まり、総合的な学習における取材活動や職場体験学習などへの協力体制が強いものとなっている。



校区自治会長の授業参観



校区自治会といっしょに挨拶運動

Type of materials to be used (使用する教材)

「キャリア教育ノート」 夢を見つけ夢をかなえる航海ノート 愛知県教育委員会 2012

「校区のあゆみ (幸・天伯)」 豊橋市制施行 100 周年記念誌 豊橋市総代会 2006

Is there any type of evaluation to examine the effects of the project on students' comprehension and attitudes? (プロジェクトに対する生徒の理解と姿勢の評価方法)

生徒の理解と姿勢の評価は、以下のように行う。

- ・生徒のさまざまな活動への取り組みの成果を事後のまとめや感想、ワークシートへの記述、発表内容から把握する。
- ・学習活動のまとめとしての発表会や展示会、行事等での様子から、意欲や態度を観察し、評価する。

上記の評価と共に、さらに下記のことを実施して、ESD活動のさらなる充実を図る。

- ・取り組み後のアンケートや12月の「学校教育に関するアンケート」を実施するとともに、学校評議員を通じた地域からの評価などから、ESDカレンダーの見直しを図り、本プロジェクトにおける具体的な活動をよりよいものへと高めていく。

On behalf of my institution, I apply for participation in the UNESCO Associated Schools Project and give the assurance that this institution will make an active contribution to the Project, as outlined above, for a minimum period of two years. At the end of every year, I shall submit a report of the Project to the ASP National Co-ordinator of my country.

(本学校を代表して、ユネスコASPの参加申請をし、少なくとも2年間は上記概要にそってASPに貢献する活動を行うことを確約します。また、毎年ASPコーディネーター(※日本の場合は日本ユネスコ国内委員会)に活動のレポートを提出します。)

24/7/2015

Date (日付)

Principal's name (校長名 (※直筆))

Position, (役職) 校長

Institution's name (学校名)

豊橋市立高師台中学校